

## 市民と市長との対話集会会議録【要旨】

令和6年7月11日 ひと・まちテラス

### 開会

#### 会長あいさつ

本日は協議会の皆さんに意見を発言いただき、市長からどんな回答が来るのかも楽しみだが、中津川市の学童が今以上に発展していくための大事な機会だと思う。よろしくお願いします。

#### 市長あいさつ

お忙しい時間にお集まりいただきありがとうございます。市民の皆さんと話しながら中津川市を作っていきたい。以前の市政懇では、地域の区長さんなどから要望をお聞きする形だった。対話集会では一方的に聞くのではなく、どうしたら中津川市がより暮らしやすいまちになるかを話したい。全国的にも共働きの方が増え、学童の必要度が高まっている。各学童、課題や取り組んでいることがあると思う。この場ですぐ回答できない事もあると思うがしっかりお聞きしたい。よろしくお願いします。

### 司会

テーマは学童保育の施設、指導員の処遇改善、小規模学童への支援についての3点。各学童で話したいことはたくさんあると思うが時間が限られているので、2～3分程でお願いします。

### 参加者

坂本で指導員をしている。施設の目の前は狭い道路だが、リニアの工事などで交通量が多くとても危険で、気をつけて生活している。小学校のグラウンドへ遊びに出かけており、3つの学童の300人弱で共有なので広いグラウンドとはいえ限界があるが、工夫して遊んでいる。利用児童が多く、来年度も新1年生の利用希望が多く、本当にどうしたらいいか悩む。今年度から児童館を長期休みに利用できるので、短時間利用の場合はそこを利用できると良い。加えて、子ども家庭課との懇談でもお願いしたが、行事の際に借りる小学校の駐車場が暗い。夜だと駐車場が区切っている線が見えず、蛍光塗料で塗っていただいたがやはり見えなくて危険。日暮れが早くなるともっと危なく、学校側も不便だと思うので防犯灯をつけてほしい。

### 司会

坂本は3つの運営主体でやっているが、とにかく児童数がいっぱい。来年度約60人の入所希望があるが、どこも既に定員を超えており受け入れが難しい。先を見通し、施設の整備を考えてほしい。

### 参加者

役員になり初めて先生たちの苦勞を知った。子どもたちや保護者の前では苦勞を全く出さず、真摯に向き合ってくださり大変感謝している。学童のおかげで子どもを安心して預けて仕事ができありがたい。自分も働いている身として、処遇や福利厚生が充実しているとやはり頑張れると思う。処遇などを改善して働きやすい環境を作り、保護者と先生たちの良い関係を作れば子どもたちにも良いと思う。

### 参加者

坂本で昨年新設した学童だが、定員が 40 人で、今の児童数は 38 人。来年度は、今いる家庭の下の子を受け入れたらだけで 50 人超えて新規の受け入れが全くできない。うちは低学年ばかり。夏休みは他の学童と一緒にプールに入る予定で、高学年の子たちと関わられるのはありがたい。

### 市長

坂本では 50%以上の子たちが学童を利用している。来年以降も増えていく中で、どういう形で改善できるか分からないが、相談しながら進めていきたい。

### 参加者

中津西では今年から 1 クラス増やした。西小の敷地内にある西幼稚園が閉園し、旧園舎を学童で使用している。しかし建物の規格が幼稚園児のもので、トイレなどが小さい。今年度中には全て改修して園舎の方のみで運営していく予定。児童は 100 人いて、指導員の募集をかけて確保し、何とか運営できている。

### 市長

西の旧園舎の活用がいい例。学校の施設に空きがあれば、そこを使っていく形で基本的には進めている。今年度中に改修をするということで、市で対応することもあると思うのでまた伝えてください。

### 参加者

岐阜県の学童保育連絡協議会の事務局です。中津川に学童保育ができてから 37 年経つが、変わってないことは施設面。本来なら学校の中にある方が子どもにも良いが、アパートなどを借りているところが多い。西濃では公設公営で、学校の中に入っているところが多い。家賃補助を出していただき大変ありがたいが、条件があるので家賃の高いところには入れない。家賃が安くて、子どもが騒いでも耐えられる場所となると難しく、苦慮している。できれば、学校内の施設。入れないなら校庭内に建物を建てられると良いと思う。先日市内の施設を見に行った。校内に空き教室があると良いが使い勝手が悪い。少し離れた施設を借りているが耐震ではなく、子どもが出入りするの心配という親の声が多い。ぜひ、これからの学童保育の施設は学校内に作っていただければ。

### 参加者

昨年、福岡小学校が合併し福岡学童は校舎内、体育館の 2 階に学童がある。だが、入口が1カ所だけで、非常口がない。もし何かあった時にそこしか逃げる場所がなく、設計時からずっと非常口が欲しいと要望を出していたが、あの広さであの人数なら法的に問題ないという返答。法的に問題がなくても、もし不審者が来たら全く逃げ場がなく、2 階なので窓から逃げるわけにもいかない状況。設計の段階で意見を聞いていただけたらと思った。加えて防音設備がなく、体育館で卒業式などがあると学童は使えない。保護者の方に負担なので、現場の声をもう少し聞いてほしい。

### 司会

福岡については本当に心配している。危機管理上、問題がある。子ども家庭課には懇談のときにもお願いしたが回答がない。市の建物だと、要望が通るかどうかもあるので、ぜひ市長さんの後押しをお願いしたい。

## 市長

また改めて、どういう形にせよ回答はさせていただく。

## 参加者

中津南では、校内の使われていない教室を借りている。昨年度より 20 人ほど増え、44 人が在籍。問題は来年度の人数がどうなるか。施設、指導員不足が一番の問題で、相談しながら進めていきたい。この暑い中、エアコンが壊れて使えない日があったが子ども家庭課に迅速に対応してもらった。多目的室を借りることができ、修理にも迅速に対応していただき感謝している。

## 司会

利用人数が増え、どこも指導員不足が深刻。いろいろ理由はあると思うが、処遇改善がきちんとしてないことも、指導員不足につながっているのでは。処遇改善が指導員の増加につながると思う。

## 参加者

各学童で違うと思うが、働きながら役員をするのは大変だと保護者の中でよく話題にのぼる。次の役員のなり手もない。何か改善方法はないか。

## 参加者

坂下は小学校の空き教室を借りている。広くて、雨でも遊べるので子どもたちには良い環境。だが、小さなIHはあるが換気扇もなく、料理などが一切できない。あとはもう伸び伸びと過ごしている。

## 市長

学校の調理室は使えないのか。

## 参加者

空き教室と言っても校内とはシャッターで閉め切られるので使えない。

## 司会

おやつぐらいできると良い。保護者の負担について、会計は外注しているところもある。時間外の手当などをちゃんとした上で、指導員がある程度担うこともできる。

## 参加者

東学童第一学童の施設は本当に広くて最高で、子どもの足で 10 分ぐらいかかる場所にある。学校内に第二学童がある。その 2 つが来年度から学校の並びにある旧中津川幼稚園舎に移る予定。令和 7 年は旧園舎で収まると思うが見童数は増えていくと思われる。市に今の第一学童の施設をそのまま残したいとお願いをしたが、学童として独自で家賃を払ってあげたいが、それは難しいと言われた。来年度何人の入所希望があるかわからないが、見童数が増えてきたらまた別の施設を作るのかが少し不安。

### 参加者

人数が増えていて、施設についてはどこも問題があると思う。高学年になると退所する子も多いはずだが、長期休暇になると留守番が不安。学童に通常時から預けていないと長期休暇中に利用できないので退所できず、次も入れない。個人的には長期休暇限定の学童みたいなものができるとうまく循環すると思う。

### 司会

長期休みだけの学童は、なかなか指導員の確保が難しい。

### 市長

その方法もあると思うが、指導員確保が大変ということもついてまわる話なのかもしれない。今の話で言うと、園舎を使用すれば子どもたちの通う距離は近くなる。グラウンドもあるので有効に活用してほしい。それと、今ある施設を残していくのは現実的に難しい。

### 参加者

東学童第二で指導員をしている。分割前は 56 人おり、集まって話を聞くことも大変だった。夏休み中も休みの子はほとんどいない。現在、25 人の児童がいる内、ひとり親家庭が 8 世帯。ひとり親家庭は保育料を一般よりも 2000 円安くしているが、負担が多く大変だと思うので支援していただきたい。

### 参加者

うちも役員が大変。会計でお金の計算などの慣れないことをやるのは心配だし、大変で負担になっている。

### 参加者

落合は学校のグラウンド内に施設があり、定員 40 人。今年は初めて定員に達して、希望者全員は受け入れられなかった。全体の児童数は減少しても、学童に通わせたい人は増えている。40 人となると目が行き届かない部分が出てくるが、指導員の雇用も難しい。神坂と一緒にするのも決まっているので、なおさらキャパオーバーになるのではないかと心配。加えて、大雨で早帰りになることがある。学校はもう帰したが、保護者は学童にいると思っているということもある。その連携も今後の課題だと思う。

### 参加者

今話してくれたように、人数的な問題があり、統合前だが人数を制限しながらやっている。来年度の卒業の児童はいない。校内の空き教室は多分あるが、学童は子ども家庭課に属していて、学校は教育委員会。私たちは同じお子さんを見ているがそこに壁がある感じがする。市役所の横のつながりをもう少し緩やかにして学童保育所のことと考えていただけたらありがたい。

### 参加者

落合が神坂と一緒にになり人数が増える 2 年後に向けて、また場所の確保をお願いすることになると思う。

## 市長

どういう形であれ、統合したときの子ども的人数、学童を希望する人数の推移を見守っていかなくてはならない。お話にあった、子ども家庭課と教育委員会の連携の部分、具体的にどんなことか教えてほしい。

## 参加者

警報で学校から早く帰宅する情報も学校は教育委員会を通して親に連絡を入れるが、学童の方には連絡がこず、親さんから教えてもらうことがある。

## 司会

同じ子どもを学校と学童で受け入れていて、学校に学童から情報を与える機会が多いが、学校からはなかなか学童に入らない。その辺りの連携が今の状態で取れているかという疑問。私たちも連携をとらなくてはならない立場だが、うまく取れないと感じる指導員もいると思う。学校によって違うとは思いますが、いつも話題になる。

## 市長

教育委員会、子ども家庭課、学校と学童の連携について1度確認します。

## 参加者

付知南の施設は小学校の倉庫だったところを改修して使っている。体育館もグラウンドも空いていけば使える良い環境。ただ、トイレが体育館の古いトイレで洋式が1つもない。今は和式が苦手な子が多い。長年伝えているが、男女1つずつでもいいので洋式のトイレを作ってほしい。指導員さんが1人辞められ、応募してくれた方が膝が痛くて和式トイレだったため働いてもらえなかったこともあり、対応が必要だと感じている。また、指導者の平均年齢が上がったが、分からないながらも皆一生懸命連絡アプリなどに対応しようとしてくれているので、処遇改善もしてほしい。ただ、支援員ができないとなると役員にその負担が回ってくる。小規模な学校では、学校、学童、地域の役員を兼任するのが当たり前の家庭が多い。それが大変で仕事をセーブして学童を辞める家庭も多い。小規模学童では、親にかかる負担を減らすため利用者が増えてくれた方が良い。今のままだと成り立たなくなる。市の働き手が減るのは本末転倒な気がするので、どうにか循環すればと思う。

## 参加者

付知北の保護者です。北小の空き教室を使って開所して今年で5年目。自然の中でみんな楽しく活動できている。現在は23人だが、どんどん減っていて1日の利用は約5人。無くなると困る家庭があるので今の状態をなるべく維持していきたい。小規模学童なので予算が少なく余裕がない状態。予算の方も増やしてもらえるとみんな喜ぶのでお願いしたい。

## 司会

学童の委託金は人数によって変わってくるが、子どもが少なくても光熱費などはかかる。小規模のところは大変で、活動の制限もでてくる。市単独でもいいので、ぜひ補助委託金をいただければ。指導員も同じ仕事をしているのに処遇が変わってくる。中津川市の場合は人数の差がすごく大きく、各学童の悩みはそれぞれだが、今後の課題にしていきたい。

## 市長

すぐできそうなことと難しいことがあるのが率直な感想。児童数に対しての利用者数の割合が高い地域と少規模学童、それぞれ課題がある。施設については、学校内のものを使えば使うということをお前提に考えながら取り組んでいる。指導員の処遇については、国・県などからの交付金を活用した上で、市がお金を出す。金額で言えば年々上がっているのが現状。直近で言うと、具体的な金額になるが、令和5年度が年間で、4600万円ほど。令和6年度は5500万円、約1000万円上がっている。指導員の処遇改善的な話がどこまで充実しているかはまた別な話かもしれないが、物価高騰などに対応をしていることはご理解いただきたい。なかなか人が集まらないというのは、勤務時間が放課後の時間帯で、フルタイムで働きたい方だと思えるような賃金にならないなど、いろいろな状況があり集まりづらいところもあると思う。去年、市からのメールや回覧で指導員を募集して反響があったと担当部から聞いている。これは引き続きやっていきたいと思う。今は業界や時間帯も関係なくどこも人がいないのが現状。これも根気よく募集をかけた、知り合いの方に声をかけたりし続けていただかなきゃいけないと思う。市には広報紙やチラシ、メール配信もあるので、色んな形で定期的に呼びかけていくことも必要。あと、小規模学童への支援についてはいろいろな支援の仕方があると思うので、相談させていただきたい。各学童に市の職員が巡回訪問しているので、また相談していただければと思う。なかなか改善されないこともあるかもしれないが、言い続けていただき、できるところからやっていきたい。規模や対応の問題、本当にそれぞれ違う。大きな負担がかかり辞めてしまう保護者が多いため、学童を法人化するところがあるという新聞記事を見た。それが全てではないが、さまざまなやり方を模索するのは大事だと思う。中津川では苗木が法人化されていると思う。その規模感や場所などいろいろあるので、それがマッチするかどうかは別だが、探していただくのもいいと思う。共働きの世帯がこれから少なくなるということは多分なく、学童を利用する子どもたちが大きく減るということはない。長期的に見ると、徐々に減っていく形になると思う。どうやって維持しながら運営していくのか、市としても一緒になって取り組んでいきたいと思う。先ほどの市役所の中でなかなか連携が取れてないという話について1度話を聞いてみるが、初めて聞くこともたくさんあり、現状を知る良い機会になった。対話集会で話をするのが、子どもたちの環境や携わってくださる指導員や保護者の皆さんの課題、悩みを1つでも解消できるきっかけになると思う。非常に気づきも多く、対応できる場所はさせていただくため、持ち帰らせていただきます。よろしくお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。

## 司会

いろいろな課題を抱えて、保護者と指導員と力を合わせて運営していただいている。課題については、市役所とも情報共有を図って、解決に向けて努力していきたいと思っている。ぜひ市長さんからもお力添えをお願いしたい。皆さんありがとうございました。